

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（設定日：2016年4月22日）
運用方針	投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 バンガード・米国トータル債券市場ETF 先進国債券 iシェアーズ 世界国債（除く米国）ETF 先進国債券 バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） 先進国債券 iシェアーズ J.P.モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ETF 新興国債券 バンガード・米ドル建て新興国政府債券ETF 新興国債券 NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 国内株式 iシェアーズ MSCI コクサイ ETF 先進国株式（除く日本） バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF 新興国株式 バンガード・リアル エステイト ETF グローバルリート バンガード・グローバル（除く米国）不動産ETF グローバルリート
当ファンドの運用方法	■世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資します。 ■市場のリスク選好状況を定量的に捉え、資産配分を調整することにより、下方リスクを抑制します。 ■債券の一部について、原則として米ドル売り円買いの為替ヘッジを行います。
組入制限	■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年4月20日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 （基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）</div>

三井住友・DC世界 バランスファンド （動的配分型） 【運用報告書（全体版）】

（2022年4月21日から2023年4月20日まで）

第 7 期
決算日 2023年4月20日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			投資信託証券組入率	純資産額
	(分配落)	税金	達金騰落率		
	円	円	%	%	百万円
3期 (2019年4月22日)	10,107	0	0.3	97.8	1,259
4期 (2020年4月20日)	9,243	0	△8.5	49.7	1,462
5期 (2021年4月20日)	10,035	0	8.6	87.3	1,832
6期 (2022年4月20日)	10,183	0	1.5	89.5	2,222
7期 (2023年4月20日)	10,088	0	△0.9	92.0	2,642

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

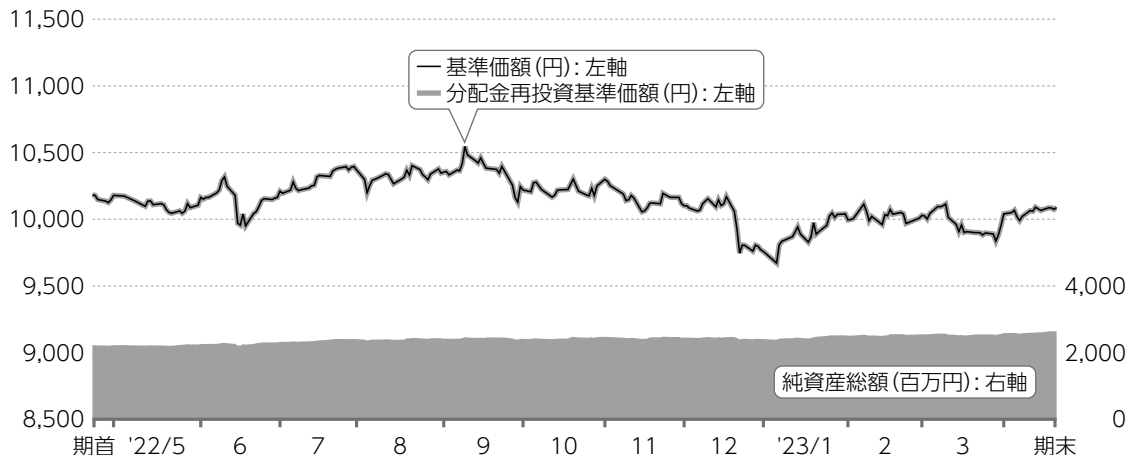
年月日	基準価額		投資信託証券組入率
	騰	落率	
(期首) 2022年4月20日	円	%	%
4月末	10,183	—	89.5
5月末	10,179	△0.0	89.4
6月末	10,163	△0.2	77.0
7月末	10,210	0.3	84.9
8月末	10,370	1.8	88.2
9月末	10,354	1.7	86.0
10月末	10,219	0.4	81.9
11月末	10,300	1.1	86.3
12月末	10,101	△0.8	85.0
2023年1月末	9,758	△4.2	92.0
2月末	9,995	△1.8	73.7
3月末	10,029	△1.5	94.0
(期末) 2023年4月20日	10,040	△1.4	91.8
	10,088	△0.9	92.0

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2022年4月21日から2023年4月20日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	10,183円
期末	10,088円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	-0.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因（2022年4月21日から2023年4月20日まで）

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資しました。なお、先進国債券の一部と、新興国債券に投資する投資信託証券に対しては、対円での為替ヘッジを行いました。が、株式、リート部分については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 国内株式（NEXT FUNDS TOP I X連動型上場投信）が上昇したこと
- 米ドルが円に対して上昇したこと

下落要因

- 先進国債券（バンガード・米国トータル債券市場ETF等）が下落したこと
- 外国株式（除く日本）（iシェアーズMSCIコクサイETF等）が下落したこと

投資環境について（2022年4月21日から2023年4月20日まで）

国内株式市場が上昇した一方で、先進国、新興国株式市場は下落しました。また、債券市場では、内外の債券利回りは上昇（価格は下落）しました。グローバルリート市場は、下落しました。為替市場では、米ドル・ユーロともに円に対して上昇しました。

国内株式

期を通じて見ると、国内株式市場は上昇しました。

F R B（米連邦準備制度理事会）による利上げペースの緩和期待や底堅い企業の決算発表等を背景に、国内株式は上昇しました。

一方、日銀が予想に反して長期金利（10年国債利回り）の許容変動幅を±0.50%程度へ拡大したため急速な米ドル安・円高が進んだことや、欧米の金融不安の高まり等から下落基調となる局面もありました。

国内債券

日本の長期金利は上昇しました。

期初から12月中旬にかけては、米国の景気悪化への懸念の高まりにより、一時的に長期金利は低下する局面もありましたが、ほぼ横ばいで推移しました。その後、日銀が予想外に長期金利の許容変動幅を広げたことを受けて、大きく上昇しました。期末近くには米国での銀行破綻に欧州での大手金融機関の経営不安の報道が重なったこと

でリスクオフ（リスク回避）の動きが強まり、国内金利も大きく低下する局面がありました。

先進国外国株式

先進国外国株式市場は、全体では下落しました。

米国株式市場は、期を通じて見ると下落しました。期初から6月中旬にかけては、F R Bが積極的な利上げ姿勢へ転じたことにより金利が上昇し、バリュエーション（投資価値評価）調整から成長株主導で下落しました。その後、F R Bによる利上げペースの緩和期待や堅調な企業の決算発表に伴い反発する局面も見られ、一進一退となりました。

欧州株式市場は、期を通じて見ると上昇しました。期初から10月中旬にかけては、世界各国の中央銀行が積極的な利上げ姿勢へと転じたことから米国株に連れる形となり、下落基調で推移しました。しかし、その後は中国の経済再開や、欧州景気のソフトランディング（軟着陸）期待等により株式

市場は大きく上昇しました。期末近くには、欧米の金融不安の高まりからリスクオフの動きが強まり、下落する局面もありました。

先進国外国債券

欧米の長期金利は上昇しました。

期の半ばには、FOMC（米連邦公開市場委員会）の金融引き締めスタンス継続を背景に、欧米の長期金利はともに上昇しました。その後、物価指標が市場予想を下回りインフレのピークアウトが意識され、欧米の利上げペース緩和期待から、金利は一時的に低下する場面も見られました。

グローバルリート

グローバルリート市場は下落しました。

世界各国の中央銀行による金融引き締めスタンス継続に伴い、金利が上昇したことで、下落基調で推移しました。ただし、インフレピークアウト観測を背景とした欧米の利上げペース緩和期待から、上昇する局面もありました。

新興国株式

新興国株式市場は下落しました。

世界各国の中央銀行による利上げ等に伴い、期初から10月下旬までは下落基調で推移しました。その後は、中国の景気回復期

待等から、上昇基調で推移しました。期末近くには、欧米の金融不安の高まりから、欧米株式市場につられて下落しました。

新興国債券

新興国債券市場は下落しました。

世界各国の中央銀行による利上げ等に伴い、期初から10月下旬までは下落基調で推移しました。その後は、中国の景気回復期待等から、上昇基調で推移しました。期末近くには、欧米の金融不安の高まりから欧米債券市場につられて、再び下落する局面がありました。

為替市場

●米ドル・円

米ドル・円は、米ドル高・円安となりました。

期初から10月上旬にかけては、FRBが金融引き締めを積極化した一方で日銀が緩和姿勢を継続したことにより日米金利差が拡大し、米ドル高・円安基調となりました。その後、日銀が予想外に長期金利の許容変動幅を広げたことや、金融不安を受けたりスクオフの動き等から米ドル安・円高方向に推移する局面もありました。

●ユーロ・円

ユーロ・円についても、ユーロ高・円安

となりました。

期を通じては、日欧金利差拡大等を背景に、ユーロが円に対して上昇基調で推移しました。

ポートフォリオについて(2022年4月21日から2023年4月20日まで)

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託(リート)等に投資しました。なお、先進国債券の一部と、新興国債券に投資する投資信託証券に対しては、対円での為替ヘッジを行いました。株式、リート部分については、対円での為替ヘッジを行っていません。

●資産配分

資産配分方針の変更時期については以下の通りです。

期初は、リスクオフ局面との判断から、高変動ポートフォリオ0%、低変動ポートフォリオ100%としました。その後、5月には米金利の上昇を受け米国債への投資比率を低下させ現金保有を増やしました。6月初旬には、リスクオン(リスク選好)局面への移行期に入ったとの判断から高変動ポートフォリオを20%まで回復させました。

8月中旬には、リスク態度指数が軟調に推移しリスクオフ局面入りしたとの判断から高変動ポートフォリオを0%と非保有としました。その後11月中旬には、再びリス

クオン局面への移行期に入ったとの判断から高変動ポートフォリオを20%に回復しました。

1月初旬には、リスクオン局面入りしたとの判断から高変動ポートフォリオの組入れを40%に引き上げました。2月初旬には高位に保っていた現金比率を低下させ米国内債の比率を高めました。

その後、3月中旬には、米金融システム不安の高まりを受け、リスクオフ局面への移行期に入ったとの判断から高変動ポートフォリオの組入れを20%に引き下げ期末を迎えました。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

●組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	ベンチマーク	期末組入比率
バンガード・米国トータル債券市場ETF	先進国債券	ブルームバーグ米国総合浮動調整インデックス	40.1%
iシェアーズ 世界国債(除く米国)ETF	先進国債券	FTSE 世界先進国債 キャップ・セレクト・インデックス	19.9%
バンガード・トータル・インターナショナル 債券ETF(米ドルヘッジあり)	先進国債券	ブルームバーグ・グローバル総合(米ドル除く) 浮動調整RIC基準インデックス(米ドルヘッジベース)	3.8%
iシェアーズ J. P. モルガン・米ドル建て エマージング・マーケット債券ETF	新興国債券	J. P. モルガンEMBI グローバル・コア・インデックス	7.9%
バンガード・米ドル建て新興国政府債券ETF	新興国債券	ブルームバーグ米ドル建て 新興市場政府債RIC基準インデックス	—%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	国内株式	TOPIX(東証株価指数)	10.2%
iシェアーズ MSCI コクサイETF	先進国株式 (除く日本)	MSCI コクサイ・インデックス	2.8%
バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF	新興国株式	FTSEエマージング・マーケット・ オールキャップ(含む中国A株)インデックス	5.1%
バンガード・リアル エステイトETF	グローバルリート	MSCI US投資市場不動産 25/50インデックス	0.6%
バンガード・グローバル(除く米国)不動産ETF	グローバルリート	S&Pグローバル(除く米国) 不動産インデックス	1.6%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

ベンチマークとの差異について(2022年4月21日から2023年4月20日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2022年4月21日から2023年4月20日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第7期
当期分配金	0
（対基準価額比率）	（0.00%）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,180

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

市場のリスクオン状況を判断する上で使用するリスク態度指数は、3月初旬以降低水準での推移となっており、市場が弱気に

傾く可能性のあるリスクオフ局面への移行期であると判断しています。米地銀破綻を受けた金融システム不安や、米欧銀行の融資基準引き締めによる景気への影響が懸念されており、内外株式の上値が抑えられていることが要因です。その為、今しばらくは低変動ポートフォリオ80%の資産配分を継続する予定です。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

1万口当たりの費用明細（2022年4月21日から2023年4月20日まで）

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	91円	0.902%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">期中の平均基準価額は10,132円です。</div>
（投 信 会 社）	(47)	(0.462)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販 売 会 社）	(41)	(0.407)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	20	0.195	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(20)	(0.195)	
(c) 有価証券取引税	0	0.003	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(－)	(－)	
（公 社 債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(0)	(0.003)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.023	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用 そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
（保 管 費 用）	(1)	(0.014)	
（監 査 費 用）	(1)	(0.007)	
（そ の 他）	(0)	(0.002)	
合 計	114	1.122	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

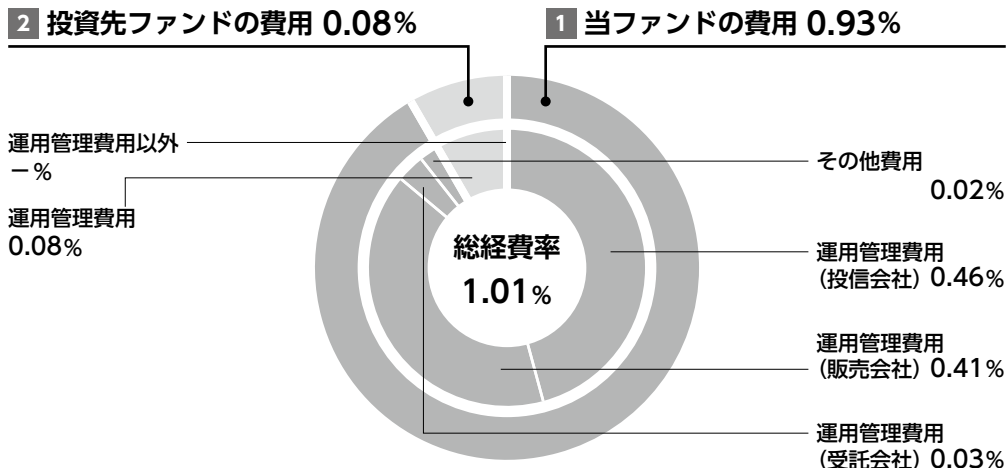
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率(1 + 2)	1.01%
1 当ファンドの費用の比率	0.93%
2 投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.08%
投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	- %

※**1**の各費用は、前掲「1万円当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万円当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、経費率または信託報酬率で、全額を運用管理費用としています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は1.01%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2022年4月21日から2023年4月20日まで）

投資信託証券

		買 付		売 付		
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額	
国 内	NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	口	千円	口	千円	
		397,030	794,738	272,180	556,345	
外 国	アメリカ	iシェアーズ 世界国債（除く米国）ETF	口	千アメリカ・ドル	口	千アメリカ・ドル
		124,832	5,043	45,361	1,789	
		iシェアーズ MSCI コクサイ ETF	33,786	2,853	27,644	2,334
		iシェアーズ J.P.モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ETF	17,047	1,473	7,309	630
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	117,086	8,751	179,183	13,179
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	22,062	1,117	22,905	1,115
		バンガード・グローバル（除く米国）不動産ETF	17,643	747	10,313	424
		バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF	77,299	3,135	52,442	2,076
	バンガード・リアル エステイト ETF	19,216	1,857	17,807	1,714	

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等（2022年4月21日から2023年4月20日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
（2022年4月21日から2023年4月20日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2023年4月20日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期		末
	口数	口数	評価額	組入比率
NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信	口 -	口 124,850	千円 268,864	% 10.2
合計	-	124,850	268,864	10.2

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期		末	
	口数	口数	評価額		組入比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千アメリカ・ドル	千円	%
i シェアーズ 世界国債（除く米国）ETF	18,360	97,831	3,897	525,862	19.9
i シェアーズ MSCI コクサイ ETF	-	6,142	543	73,396	2.8
i シェアーズ J.P. モルガン・米ドル建て エマージング・マーケット債券ETF	8,518	18,256	1,550	209,141	7.9
バンガード・米国トータル債券市場ETF	169,384	107,287	7,863	1,060,884	40.1
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	16,199	15,356	743	100,338	3.8
バンガード・グローバル（除く米国）不動産ETF	-	7,330	303	40,982	1.6
バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF	-	24,857	1,003	135,422	5.1
バンガード・リアル エステイト ETF	-	1,409	117	15,812	0.6
合計	212,461	278,468	16,023	2,161,841	81.8

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

■ 投資信託財産の構成

(2023年4月20日現在)

項目	期	末
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 268,864	% 10.1
投資証券	2,161,841	81.1
コール・ローン等、その他	235,320	8.8
投資信託財産総額	2,666,027	100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年4月20日現在）

項 目	期 末
(A) 資 産	3,184,007,874円
コール・ローン等	235,320,955
投資信託受益証券(評価額)	268,864,475
投資証券(評価額)	2,161,841,743
未 収 入 金	517,980,701
(B) 負 債	541,204,393
未 払 金	527,478,696
未 払 解 約 金	2,421,604
未 払 信 託 報 酬	11,219,737
そ の 他 未 払 費 用	84,356
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,642,803,481
元 本	2,619,854,195
次 期 繰 越 損 益 金	22,949,286
(D) 受 益 権 総 口 数	2,619,854,195口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,088円

※当期における期首元本額2,182,279,805円、期中追加設定元本額689,500,145円、期中一部解約元本額251,925,755円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

（自2022年4月21日 至2023年4月20日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	50,432,859円
受 取 配 当 金	50,200,152
受 取 利 息	366,492
支 払 利 息	△ 133,785
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 49,338,588
売 買 益	248,496,153
売 買 損	△ 297,834,741
(C) 信 託 報 酬 等	△ 22,373,317
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 21,279,046
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	16,929,257
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	27,299,075
(配 当 等 相 当 額)	(209,215,437)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 181,916,362)
(G) 合 計(D+E+F)	22,949,286
次 期 繰 越 損 益 金(G)	22,949,286
追 加 信 託 差 損 益 金	27,299,075
(配 当 等 相 当 額)	(209,215,437)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 181,916,362)
分 配 準 備 積 立 金	99,950,090
繰 越 損 益 金	△ 104,299,879

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	28,059,542円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	209,215,437
(d) 分配準備積立金	71,890,548
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	309,165,527
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	1,180.09
(f) 分配金	0
1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当	期

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

組入れ投資信託証券の内容（直近決算の情報）

ファンド名	バンガード・米国トータル債券市場ETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	ブルームバーグ米国総合浮動調整インデックス
管理費用	年0.03%程度
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年12月31日）

	銘 柄 名	ク ー ポ ン	償 還 日	組 入 比 率
1	United States Treasury Note/Bond	0.75%	04/30/2026	0.6%
2	United States Treasury Note/Bond	2.63%	07/31/2029	0.6%
3	United States Treasury Note/Bond	2.00%	08/15/2025	0.5%
4	United States Treasury Note/Bond	1.25%	04/30/2028	0.5%
5	United States Treasury Note/Bond	1.38%	11/15/2031	0.5%
6	United States Treasury Note/Bond	0.88%	11/15/2030	0.5%
7	United States Treasury Note/Bond	2.75%	08/15/2032	0.5%
8	United States Treasury Note/Bond	2.00%	05/31/2024	0.5%
9	United States Treasury Note/Bond	1.88%	02/15/2032	0.5%
10	United States Treasury Note/Bond	1.25%	08/15/2031	0.4%
	全銘柄数		10, 110銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2022年1月1日から2022年12月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.03%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	i シェアーズ 世界国債（除く米国）ETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	FTSE 世界先進国債キャップ・セレクト・インデックス
管理費用	年0.35%程度
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年9月30日）

	銘柄名	比率
1	DENMARK (KINGDOM OF)	101.0%
2	NORWAY KINGDOM OF (GOVERNMENT)	70.0%
3	SWEDEN (KINGDOM OF) RegS	61.0%
4	IRELAND (REPUBLIC OF)	55.0%
5	SWEDEN (KINGDOM OF)	50.0%
6	FINLAND (REPUBLIC OF)	46.0%
7	DENMARK (KINGDOM OF)	45.0%
8	SWEDEN (KINGDOM OF)	45.0%
9	ISRAEL (STATE OF)	44.0%
10	DENMARK (KINGDOM OF)	43.0%
	全銘柄数	755銘柄

※比率は純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2021年11月1日から2022年10月31日まで）

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.35%

※エクスペンス・レシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	ブルームバーグ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）
管理費用	年0.07%程度
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年9月30日）

	銘 柄 名	ク ー ボ ン	償 還 日	組 入 比 率
1	Spain Government Bond	—	05/31/2024	0.7%
2	French Republic Government Bond OAT	—	02/25/2027	0.5%
3	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	1.85	07/01/2025	0.5%
4	Bundesschatzanweisungen	0.2	06/14/2024	0.5%
5	Spain Government Bond	—	01/31/2026	0.5%
6	Bundesobligation	—	10/10/2025	0.4%
7	French Republic Government Bond OAT	—	02/25/2024	0.4%
8	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	0.25	03/15/2028	0.4%
9	French Republic Government Bond OAT	0.75	02/25/2028	0.4%
10	French Republic Government Bond OAT	—	03/25/2024	0.4%
全銘柄数			6,787銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2021年11月1日から2022年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.07%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	i シェアーズ J.P. モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券 E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	J.P. モルガン E M B I グローバル・コア・インデックス
管理費用	年0.39%程度
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年9月30日）

	銘 柄 名	比 率
1	BLK CSH FND TREASURY SL AGENCY	0.93%
2	KUWAIT STATE OF (GOVERNMENT) MTN RegS	0.82%
3	URUGUAY (ORIENTAL REPUBLIC OF)	0.73%
4	QATAR (STATE OF) RegS	0.57%
5	ECUADOR REPUBLIC OF (GOVERNMENT) RegS	0.56%
6	QATAR (STATE OF) RegS	0.54%
7	BRAZIL FEDERATIVE REPUBLIC OF (GO)	0.52%
8	KAZAKHSTAN (REPUBLIC OF) MTN RegS	0.52%
9	PETRONAS CAPITAL LTD MTN RegS	0.49%
10	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) MTN RegS	0.47%
全銘柄数		573銘柄

※比率は純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2021年11月1日から2022年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.39%

※エクスペンス・レシオとはファンドの運用管理費用およびその

他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信*
形態	国内籍投資信託（円建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	TOPIX（東証株価指数）
管理費用	年0.0968%以内（税抜年0.088%以内） ※上記の信託報酬率と信託財産に属する株式の貸付にかかる品貸料の一部の合計が運用管理費用（信託報酬）となります。
運用会社	野村アセットマネジメント株式会社
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年7月10日）

	銘柄名	組入比率
1	トヨタ自動車	3.9%
2	ソニーグループ	2.8%
3	キーエンス	1.8%
4	日本電信電話	1.7%
5	三菱UFJフィナンシャル・グループ	1.7%
6	任天堂	1.3%
7	ソフトバンクグループ	1.3%
8	日立製作所	1.3%
9	KDDI	1.2%
10	武田薬品工業	1.2%
	全銘柄数	2,170銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合

※基準日は2022年7月10日です。

■ 損益及び剰余金計算書

項目	第21期
	(2021年7月11日～2022年7月10日) 金額（円）
営業収益	
受取配当金	381,415,184,202
受取利息	283,540
有価証券売買等損益	△ 218,685,450,132
派生商品取引等損益	△ 5,010,091,341
その他収益	10,483,021,073
営業収益合計	168,202,947,342
営業費用	
支払利息	△ 436,110,751
受託者報酬	3,202,255,134
委託者報酬	8,579,957,303
その他費用	3,322,270,879
営業費用合計	14,668,372,565
営業利益又は営業損失（△）	153,534,574,777
経常利益又は経常損失（△）	153,534,574,777
当期純利益又は当期純損失（△）	153,534,574,777
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	5,711,462,017,341
剰余金増加額又は欠損金減少額	306,704,680,522
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	306,704,680,522
剰余金減少額又は欠損金増加額	132,692,318,110
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	132,692,318,110
分配金	377,376,328,035
期末剰余金又は期末欠損金（△）	5,661,632,626,495

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	iシェアーズMSCIコクサイETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	MSCIコクサイ・インデックス
管理費用	年0.25%程度
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年6月30日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	APPLE INC	4.82%
2	MICROSOFT CORP	3.95%
3	AMAZON COM INC	2.10%
4	ALPHABET INC CLASS A	1.42%
5	ALPHABET INC CLASS C	1.34%
6	TESLA INC	1.28%
7	UNITEDHEALTH GROUP INC	1.04%
8	JOHNSON & JOHNSON	1.01%
9	NVIDIA CORP	0.82%
10	META PLATFORMS INC CLASS A	0.80%
	銘柄数	1,279銘柄

※比率は純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2021年8月1日から2022年7月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.26%

※エクスペンス・レシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックス
管理費用	年0.08%程度
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年9月30日）

	銘柄名	組入比率
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	5.1%
2	Tencent Holdings Ltd.	3.3%
3	Alibaba Group Holding Ltd.	2.4%
4	Reliance Industries Ltd.	1.6%
5	Meituan	1.4%
6	Infosys Ltd.	1.0%
7	JD.com Inc.	1.0%
8	China Construction Bank Corp.	0.9%
9	Petroleo Brasileiro SA	0.9%
10	Vale SA	0.8%
	全銘柄数	5,574銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2021年11月1日から2022年10月31日まで）

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.08%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・リアル エステイト ETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	M S C I U S 投資市場不動産25/50インデックス
管理費用	年0.12%程度
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年12月31日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	Vanguard Real Estate II Index Fund	12.1%
2	Prologis Inc.	7.4%
3	American Tower Corp.	7.0%
4	Equinix Inc.	4.2%
5	Crown Castle Inc.	4.2%
6	Public Storage	3.1%
7	Realty Income Corp.	2.8%
8	Simon Property Group Inc.	2.6%
9	SBA Communications Corp.	2.1%
10	Welltower Inc.	2.1%
全銘柄数		167銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2022年2月1日から2023年1月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.12%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・グローバル（除く米国）不動産 E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	S & Pグローバル（除く米国）不動産インデックス
管理費用	年0.12%程度
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

組入上位銘柄（基準日：2022年9月30日）

	銘柄名	組入比率
1	Mitsui Fudosan Co. Ltd.	2.2%
2	Mitsubishi Estate Co. Ltd.	2.1%
3	Goodman Group	2.1%
4	Vonovia SE	2.1%
5	Sun Hung Kai Properties Ltd.	2.1%
6	Link REIT	1.8%
7	Daiwa House Industry Co. Ltd.	1.7%
8	CK Asset Holdings Ltd.	1.5%
9	China Resources Land Ltd.	1.4%
10	Sumitomo Realty & Development Co. Ltd.	1.3%
全銘柄数		702銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合

費用明細（2021年11月1日から2022年10月31日まで）

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.12%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。